

## 会 議 録

会議の名称	第1回那珂川市国民健康保険運営協議会		
開催日時	令和元年8月1日(木) 19:00~20:00	開催場所	保健センター2階健康増進室
出席者	1. 委員 原口委員、吉野委員、小塚委員、大神委員、岡藤委員 黒崎委員、仲吉委員、白石委員、野尻委員 2. 執行機関(事務局) 小原副市長、伊藤課長、小森課長、玉水係長、寺師係長、岸川、 松山 3. その他		
配布資料	令和元年度国保特別会計予算について、特定健診・特定保健指導について		
議題及び審議の内容		記録者：寺師	
1. 委嘱状交付 全委員に、平成31年4月1日から令和4年3月31日までの委嘱状が副市長から交付された。			
2. 副市長あいさつ			
3. 委員及び事務局の自己紹介			
4. 国保運営協議会の役割 事務局から説明。			
5. 国保運営協議会会長・副会長の選任 会長に原口委員、副会長に吉野委員が選任され、承認。			
6. 会長・副会長あいさつ			
7. 報告事項			
(1) 令和元年度那珂川市国民健康保険事業特別会計予算について 事務局から説明。			
【質疑】			
委 員：一般会計繰入金の赤字補填額が8,282万円とあるが、これが実質の赤字補填額となるのか			
事務局：歳入と歳出の差額分が特別会計予算で赤字補填している金額となりま			

す。

委員：一般会計繰入金の赤字補填とは、税金によって賄われているということか。

事務局：おっしゃるとおりです。

**【異議】**

特になし

(2) 特定健診・特定保健指導について  
事務局から説明。

**【質疑】**

委員：特定健診の受診率を上げるための取り組みとして福岡市では福岡ソフトバンクホークス公式戦ペアチケットなどを抽選でプレゼントしているが、市としてはなにか取り組みを行っているのか。

事務局：受診率を上げる取り組みとしましては、継続的に取り組んでいき、現在、市としましては、国保加入時における特定健診の案内を窓口で積極的に行いPRを行っています。

委員：毎月病院にかかっている人に関しては医療機関に情報があるので、その情報を使えば特定健診を受診しなくてもいいのではないかと。

事務局：医療機関に定期的に通院されていて、特定健診の検査項目と同じ内容の検査結果を持っている方については、その検査結果を保健センターに提出してもらうよう、依頼文と問診票、返信用封筒を送付しています。いただいた検査結果が特定健診に必要な項目を満たしていれば、特定健診の結果として登録ができます。

今年度からは、医療情報収集事業に参加しております。これは、国保連合会が医師会に委託契約し、医療機関での検査結果の提供に同意された市民の方が、依頼文書を医療機関に提出することで、検査結果を病院から国保連合会に情報提供をし、特定健診の結果として登録するものです。これまでの取り組みに加え医療機関からの確実な医療情報の収集を行い、受診率の向上を図ります。

委員：がん健診の自己負担についてだが、例えば大腸がん健診は40～69歳までが500円、70歳以上は無料となっているが、年齢によってその他の健

診項目を無料にしているのはなぜか。また、がん健診の目標受診率は何%か。

事務局：70歳以上の無料については、後日改めて回答します。がん健診の目標受診率については50%です。

**【異議】**

特になし

(3) その他

事務局から説明。

- ① 当初納付書の発送について（口頭説明）
- ② 当初保険証の発送について（口頭説明）
- ③ 国民健康保険制度について

**【質疑】**

委員：赤字解消計画の方法（資料3ページ）の1つである国民健康保険税の収納率の向上とありますが、H30年度の収納率はどれくらいか。

事務局：H30年度については95.11%、H29年度については93.62%となります。

委員：国保税の改正を行うにあたっては、まずは赤字解消計画の方法（資料3ページ）の収納率の向上の取組を強化するなどの内部努力を行って欲しい。

また、説明の中であった県からの補助金の確保とは具体的にはどのようなものがあるのか。

事務局：県からの補助金としましては、保険者努力支援交付金がありまして、12項目に分かれた評価指標の取組状況により交付金が交付されます。項目内容は収納率向上に関する取組の実施状況、特定健康診査・特定保健指導の受診率、糖尿病等の重症化予防の取組の実施状況、後発医薬品の使用促進に関する取組の実施状況、第三者求償、給付の適正化等の項目となっています。

事務局：最後に国保税の改正については、税率を上げることによって、国保加入者の負担が増えることになるので、今後も慎重に内部で検討していくうえで協議をさせていただきたい。

**【異議】**

特になし

その他委員から

特になし